



2022年6月30日

各 位

会社名 コネクシオ株式会社
代表者名 代表取締役社長 直田 宏
(コード番号 9422 東証プライム市場)
問合せ先 経企画 DX 部門長代行
中田 信也
(TEL. 03-5408-3105)

当社の取締役会の実効性評価結果(概要)について

当社では、コーポレートガバナンスの継続的改善のためには、取締役会の実効性を高める取組みが重要であると考え、この取組みの一環として、原則年1回、かかる実効性評価を実施することとしております。

この度、第25期(2021年4月1日~2022年3月31日)における取締役会の実効性に関する分析・評価を実施いたしましたので、その結果の概要をお知らせいたします。なお、当社のコーポレートガバナンスにつきましては、当社ウェブサイトで公表しておりますので、ご参照ください。

・コーポレートガバナンス報告書 最終更新日：2022年6月30日

https://www.conexio.co.jp/ir/library/governance-report/2022/cg-report_220630.pdf

記

1. 実効性の評価プロセス

取締役会の任意の諮問機関であり独立社外取締役が委員長を務めるガバナンス委員会が中心となり、取締役会の実効性評価を行い、取締役会においてその内容について検討・確認を行いました。

✓ 評価方法

- 取締役・監査役による自己評価(アンケート)
- 回答結果を事務局で集計し、ガバナンス委員会に報告
- ガバナンス委員会で分析・評価を行った上で、今後の取組みを提言として取りまとめ
- 取締役会において、ガバナンス委員会からの報告及び提言に基づき、今後の取組みを決定

アンケート項目

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 取締役会の構成 | : 取締役会の構成や選任方法 |
| 2. 取締役会の運営の基盤 | : 取締役会の運営の前提となる考え方の共有状況 |
| 3. 取締役会の運営 | : 取締役会の開催回数、議案数、時間、資料の過不足 |
| 4. 取締役会での意思決定プロセス | : 意思決定プロセスの妥当性 |
| 5. 取締役・監査役への
トレーニング機会の付与 | : トレーニング機会の充足度 |
| 6. 事業所の視察 | : 事業所などの視察の充足度 |
| 7. その他 | : その他意見、コメント |

2. 実効性の評価結果

- ✓ 前述の評価プロセスにより、アンケート項目全般に亘り概ね適切であることを確認し、取締役会の実効性は確保できていると評価しました。
- ✓ 前年度に今後の取組みとした以下3点について、いずれも対応を行い、概ね改善がなされていると評価しました。しかしながら、「2.意思決定の進め方」、「3. ESG/SDGs 推進の強化」に関しては、実効性をさらに向上させるための新たな意見や提言を受けたことから、継続的な課題として認識しました。
 1. 指名プロセスの充実
 2. 意思決定の進め方（継続）
 3. ESG/SDGs 推進の強化（継続）

3. 今後の取組み

上記の評価の結果に基づき、ガバナンス委員会からの更なる取締役会の機能向上のための提言を受け、本年度取締役会は、以下の事項に取り組むことを決定いたしました。

1. 意思決定の進め方（継続）

従来の中長期的な観点に加えて環境変化への適時対応の観点から経営課題を絞り込み、議論に必要な情報を共有する機会を更に充実させ、引き続き経営戦略等について意思決定しやすい環境を構築する。

2. ESG/SDGs 推進の強化（継続）

全社的にサステナビリティを巡る課題を検討・推進する機関として設置したサステナビリティ・コミッティとの連携を更に強化し、取締役会での議論・検討を充実させ、事業活動と一体となった取組みを推進する。

これらの取組みを通じて、当社は、取締役会の実効性の向上を図ってまいります。

以 上